

認知機能低下予防と機能性食品素材セミナー

会期：2018年5月18日（金）9：30～13：30（9：00から受付開始）

会場：東京ビッグサイト会議棟 102会議室（1F）

事前登録：6,000円 当日登録：8,000円

主催：ifia/HFE JAPAN 2018(食品化学新聞社)

ifia JAPAN 2018
第23回 国際食品素材/添加物展・会議
2018. 5/ 16 水・18 金

HFE JAPAN 2018
第16回 ヘルスフードエキスポ
東京ビッグサイト 東1-2ホール/会議棟 10時～17時

脳は身体の健康をつかさどる重要な器官。本年2月4日のNHKスペシャルでは「脳」を特集し、記憶を維持する細胞が加齢によって減少することを認知症ということの説明をしていました。その細胞の減少を遅くできることも明らかにしました。脳のメカニズムはまだ未知の部分がありますが、脳の役割、脳の栄養補給の重要性、脳の活性化が痴呆症を予防、認知機能を改善することなどが検証され、注目を集めています。

機能性表示食品でも認知機能改善などの表示が増えていることから、本セミナーでは「認知機能低下予防と各種機能性食品素材」と題して、健康食品業界ひいては消費者の期待に応えていくために企画しました。脳機能を高める商品開発に向けて話題提供します。

9:30-10:15 認知機能低下予防・改善を目的とした機能性食品素材の研究開発

早稲田大学 ナノ・ライフ創新研究機構 規範科学総合研究所ヘルスフード科学部門 研究院
教授 矢澤 一良

10:15-11:00 認知機能低下を予防する機能性食品～ケトン食を中心に～

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター 神経研究所 疾病研究第三部
部長 功刀 浩

11:00-11:30 “100年時代”を生き抜くための新成分「ノビレチン」の最新研究

ロート製薬株式会社取締役副社長（海外事業・技術担当）
チーフヘルスオフィサー エムジーファーマ株式会社社長 ジュネジャ レカ

11:30-12:00 認知機能低下予防が期待されるプラズマローゲン

丸大食品（株） 中央研究所 課長 琴浦 聡

12:00-12:30 DHAの認知機能低下改善効果

宮城大学 食産業学群長 教授 西川 正純

12:30-13:00 超高齢社会、ストレス社会におけるGABA（ γ -aminobutyric acid）の活用

近畿大学 農学部 食品栄養学科 農学研究科 教授 米谷 俊

13:00-13:30 認知機能改善素材「イチョウ葉エキス」の歴史と国内での利用

慶應義塾大学 薬学部 医薬品情報学 准教授 橋口 正行

<お問合先> 株式会社 食品化学新聞社 セミナー担当
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-2-8 昭文館ビル
ifia@foodchemicalnews.co.jp TEL:03-3238-7520

お得な事前登録のお申込みは5/7（月）まで！

<https://www.ifiajapan.com/>

ifia

検索